

## 官民連携による合同防災訓練を開催！！

航路等の漂流物などの情報を寄せてもらう協定を結んだ「海道見守り隊（フェリー会社4社）」及び、災害協定団体である「全国浚渫業協会西日本支部」との合同防災訓練を令和2年12月22日（火）に実施しました。

平成29年7月の九州北部豪雨や八代海への船舶派遣を行った令和2年7月豪雨において、航路等の異常や海域へ流出した流木等の把握を迅速に行うと共に、効率的に回収することが当事務所の課題でしたが、今回訓練を行うことで「海道見守り隊」の情報提供や、「災害協定団体」のヘリコプターによる海面調査が、効果的な対応策であることをあらためて実感しました。

### 【 役割（訓練内容） 】

- 関門航路事務所**：港湾業務艇による海面調査（流木把握）  
：清掃兼油回収船「がんだりゅう」による流木回収
- 海道見守り隊**：流木発見の情報提供
- 災害協定団体**：ヘリコプターによる海面調査（流木把握）  
：海上作業船による流木回収

①「災害対策本部(事務所)」からの『港湾業務艇への海面調査指示』にて、訓練スタート！

②「災害協力団体ヘリコプター」「港湾業務艇」からの海面調査！！

当事務所職員が搭乗・乗船し、周防灘海域の海面調査へ出発！！



③「がんだりゅう」「災害協定団体作業船」流木回収！！

